

TOTTORI LIVE YELL project

開催にあたって

TOTTORI LIVE YELL projectの開催にあたり、多くの方々にご理解とご協力いただきましたこと、改めてお礼申し上げます。

今年は新型コロナウイルスによって多くのライブ芸術の発表、鑑賞の場が失われてしまいました。本プロジェクトでは感染症対策を徹底しながら、鳥取県西部、中部、東部で鳥取のアーティストたちが主体となり、それぞれの会場で「合唱」、「クラシック」、「JAZZ」と「演劇」によるコラボレーション作品を上演します。全て無料の公演です。会場に足を運べないという方のためにインターネットを利用したライブ配信も行います。

このライブがお客様へのエールとなり、多くのお客様の観劇がライブ芸術へのエールとなることを願っております。

TOTTORI LIVE YELL project実行委員会

特設ホームページ × ライブ配信

公演の最新情報や、当日ライブ配信視聴・ライブビューイングの情報はホームページをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席を縮小して開催いたしますが、より多くの方に鑑賞していただくため、当日無料でのライブ配信を行います。また、県内の文化施設や集会施設などでのライブビューイングを行う予定です。

最新情報・ライブ配信視聴はコチラ

https://tottori-liveyell.jp

新型コロナウイルス感染症予防対策について

TOTTORI LIVE YELL projectでは、観客や出演者の皆さまと運営スタッフの健康と安全の確保を最優先とし、衛生管理対策を講じた上で開催します。

主な感染対策

☐観客や参加者同士が十分な距離を取れる広さの場所、定員でプログラムを実施します。

☐プレゼントや差し入れはお控えください。

☐会場の定期的な換気、消毒を行います。

☐県外から参加するスタッフ・キャストは、PCR検査を受診し陰性を確認後、来県し、来県後の体調管理を徹底します。

☐各所に消毒用アルコールを準備しております。

●イベントに参加される方へのお願い

検温所

入場口でお客様の検温と体調の確認を行います。37.5℃以上の体温、体調に異常のあるお客様は入場できません。

マスクの着用

イベントに参加されるお客様は、マスクの着用をお願いいたします。検温所でも販売します。

とっとり新型コロナ対策安心登録システム

検温所で検温する前に、登録をお願いします。

新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)

「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)」の利用をお願いいたします。

同時開催

大好きなトットリの「未来」を切り撮ろう! 新発見! 再発見! 「鳥取フォトキャラバン」

小中高生や地域の方々が身近な自然を舞台にデジタル一眼レフカメラで写真を撮影し、トットリの魅力を伝えていくプロジェクト「鳥取フォトキャラバン」の作品をそれぞれの会場で展示します。日本の原風景に溢れるトットリの魅力を子どもたちは「新発見」し、大人たちは「再発見」する世代と地域、文化と歴史をつなぐ「地域交流型」の取組みです。

鳥取フォトキャラバン

代表 水本俊也(写真家)

特別協力:キヤノン株式会社

チケット予約のご案内

日時指定あり／全て自由席

入場無料

鑑賞にはチケットが必要となります。チケットのご予約は鳥取県文化振興財団インターネット・チケットサービスをご利用ください。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、なるべく、インターネット・チケットサービスのご利用をお願いいたします。

●座席チケットお申込み～鑑賞までの流れ

鳥取県文化振興財団インターネット・チケットサービスでチケット予約

3会場のチケットをご予約いただけます。

チケット受取窓口でチケットを受取

指定日時の会場にて鑑賞

鳥取県文化振興財団インターネット・チケットサービスはコチラ
http://cms.sanin.jp/p/torikenmin/21/

●インターネット予約チケット受取窓口

☐とりぎん文化会館／鳥取県鳥取市尚徳町101-5

☐倉吉未来中心／鳥取県倉吉市駄経寺町212-5

☐アルテプラザ／鳥取県米子市西福原2-1-10米子天満屋4階

●お問い合わせ窓口

TOTTORI LIVE YELL project 実行委員会事務局(鳥の劇場内) TEL.0857-84-3268

公演をより多くの方に楽しんでいただくために

字幕上映をおこないます

耳が聞こえづらい方でも公演を楽しんでいただくために、当日字幕をご用意いたします。

音声ガイドをおこないます

目が見えづらい方でも公演を楽しんでいただくために、FM電波を使用した音声による上演内容のガイドをおこないます。

手話通訳

耳が聞こえづらい方でも公演を楽しんでいただくために手話スタッフによる同時通訳をおこないます。

●親子でお楽しみいただけます

小さなお子様とも気兼ねなく楽しんでいただくため、親子観覧席をご用意いたします。(倉吉・鳥取公演のみとなります)

●LIVE配信をおこないます

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席を縮小して開催いたしますが、より多くの方に鑑賞していただくため、無料でのライブ配信を行います。

各会場へのアクセス

米子市公会堂

〒683-0812 鳥取県米子市角盤町2-61
TEL.0859-22-3236

倉吉未来中心 大ホール

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5
TEL.0858-23-5390

とりぎん文化会館 梨花ホール

〒680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町101-5
TEL.0857-21-8700

[お問合せ] TOTTORI LIVE YELL project 実行委員会 事務局 〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1(鳥の劇場内) TEL.0857-84-3268

主催／文化庁 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 TOTTORI LIVE YELL project 実行委員会
実行委員会／特定非営利活動法人 鳥の劇場、公益財団法人 鳥取県文化振興財団、鳥取JAZZ、山陰少年少女合唱団リトルフェニックス、一般財団法人米子市文化財団、日本海テレビジョン放送株式会社、株式会社新日本海新聞社、日本海ケーブルネットワーク株式会社、株式会社FM鳥取、株式会社エムアンドエムドットコー、鳥取県地域づくり推進部文化政策課

もつと元気に。もつと笑顔に。

TOTTORI
LIVE
YELL
project

音楽×演劇で、鳥取を

米子

合唱
×
演劇

山陰少年少女合唱団リトルフェニックス×鳥の劇場

2020.12.20(日)

開演 14:00

会場 米子市公会堂

倉吉

クラシック
×
演劇

オーケストラ・オペラ×鳥の劇場

2020.12.26(土)

開演 16:00

会場 倉吉未来中心 大ホール

鳥取

JAZZ
×
演劇

鳥取JAZZ×鳥の劇場

2020.12.26(土)

開演 19:00

会場 とりぎん文化会館 梨花ホール

ライブへのエール。ライブからのエール。

文化庁

文化庁令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業
(JAPAN LIVE YELL project)

JAPAN
LIVE
YELL
project

入場無料・要予約

チケット予約開始／11.17(火)



合唱 × 演劇

米子

山陰少年少女合唱団 リトルフェニックス × 鳥の劇場

●日時／12.20(土) 開演／14:00(開場／13:00) ●会場／米子市公会堂

第1部 山陰少年少女合唱団リトルフェニックス 第15回定期演奏会

山陰少年少女合唱団 リトルフェニックス

音楽(合唱)を通じて、子ども達の夢を育み、情操を養い、また体力作りや相互扶助の精神を培うため、1959年に前身である「BSS山陰放送少年少女合唱団」が設立。2004年山陰放送より独立し、山陰少年少女合唱団 リトルフェニックス」が誕生。昨年、創立60周年という節目を迎えた。

米子市とその周辺を拠点として、6～18歳までの子供たちが在籍し、週2回程度練習を重ねている。各方面からの要請により年間20回程度演奏活動を行う。県外での活動やバリ、江原道、リトアニアなどで演奏。近年では、海外の合唱団を鳥取県に招致するなど、国際交流にも積極的に活動している。

●賛助出演／とっとり邦楽合奏団
●その他出演団体／合唱団きやらぼく、合唱団ばぶら、ドリーム・エコー、歌はともだち、コール・セゾン

第2部 「岡野貞一物語 ふるさとのかなた」 ～終わらない戦争、作曲家の祈り～

唱歌「ふるさと」の作曲者として有名な岡野貞一。鳥取でのキリスト教との出会いをきっかけに、周りの人々にも助けられながら、彼は音楽の道を進みます。東京音楽学校助教授の時、小学唱歌編輯委員となり、今も残る多くの唱歌を作り、やがて教授となりました。明治から昭和の激動の中、音楽家・教育者として勤勉に働き、教会聖歌隊の指導を43年間務めた彼の人生に、合唱と演劇を通じて迫ります。

岡野貞一

クラシック × 演劇

倉吉

オーケストラ・オペラ × 鳥の劇場

●日時／12.26(土) 開演／16:00(開場／15:00) ●会場／倉吉未来中心 大ホール

第1部 「鳥取で生まれたクラシック」

鳥取県在住の作曲家、新倉健、上萬雅洋、井谷優太による鳥取生まれのクラシック楽曲をお届けします。演奏するのは、鳥取のクラシック奏者を中心に集めたこの演奏会のためのスペシャルオーケストラです。

●曲目
・新倉 健 「SONGQAJ 2020」
・上萬雅洋 「大山/神仏の狂宴」
・井谷優太 「Synth Concerto No.1 -Ether-」

新倉健 上萬雅洋 井谷優太

第2部 「モーツァルト、四大オペラと人生」 ～歌と芝居、管弦楽で綴るオーケストラ・オペラライブ～

モーツァルトは、12歳から晩年までオペラの創作を続けました。赤裸々な「人間の姿」を徹底して描き、その心理を深く掘り下げ、愛や夢をうたいました。また、厳しい文明批判のメッセージや人間社会のあるべき理想像を、優雅なロココ調の美学に封じ込めて未来の私達に託しました。楽しいお芝居によるナビゲートで、その代表作のハイライトを特別編成のオーケストラも交えた生演奏によりお届けします。

モーツァルトの四大オペラ
「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「コジ・ファン・トゥッテ」「魔笛」

W.A.モーツァルト

Jazz × 演劇

鳥取

鳥取JAZZ × 鳥の劇場

●日時／12.26(土) 開演／19:00(開場／18:00) ●会場／とりぎん文化会館 梨花ホール

「スウィング・ジャパン」 ～日系二世ジミー・アラキの生涯と日本ジャズ秘話をめぐって～

原作／秋尾彦子「スウィング・ジャパンー日系米軍兵ジミー・アラキと占領の記憶」(新潮社刊)

鳥取県ゆかりの日系二世ジミー・アラキは、進駐軍の語学兵として来日しました。アラキが活躍した戦後の熱いムーブメントを核に、日本に伝わり独特な発展を遂げたジャズの魅力を、鳥取と東京の選りすぐりのメンバーによる夢のビッグバンド「One Night Dream BIG BAND」、そして楽しいお芝居によりお届けします。スペシャルゲストは、あの時代を知る五十嵐明要氏。一夜限りのスペシャル・ホット・ジャズナイトです。

鳥取JAZZ

鳥取在住のミュージシャンや音楽愛好家が企画・運営して2011年より毎年開催されるJAZZイベント。プロのジャズミュージシャン、ジャズを題材に作品を作り続けているアーティスト、大学のJAZZ研究会や地元ミュージシャンが活発に活動していることを活かして、「ジャズ」と「アート」の2つの軸をコンセプトに開催。

●ゲスト奏者 五十嵐明要

1932年東京都中央区八丁堀生まれ。日本ジャズ界偉才のアルト・サクソフ・プレイヤー。「シャープス&フラッツ」「ブルー・コーツ」「小原重徳とジョイフル・オーケストラ」と、一貫してビッグ・バンドのコンサートマスターを務めた。その人間味溢れる感性と、豊かな表現力に支えられた円熟のプレーに対して、数多いジャズ・サクソフ奏者の中で “ONE AND ONLY” と称されている。2018年、日本を代表するジャズ奏者として文部科学大臣から表彰される。音楽生活70周年を迎える五十嵐明要の活躍に対し、今、国内外を問わず大きな期待と注目が寄せられている。

ジェイムス・T・アラキ

戦後日本を変えた
ジャズの伝道師